

[ものづくり教育支援センター・技術室]

[区分 A]

塩見 正樹

アラゴナイト型炭酸カルシウムの合成条件

塩見正樹^{*1} 村尾一寿^{*2} 中山享^{*3}

*1 新居浜工業高等専門学校ものづくり教育支援センター、*2 榊西条環境分析センター

*3 新居浜工業高等専門学校生物応用化学科

新居浜工業高等専門学校紀要, 第45巻, p.11-15, 2009.

貝殻を焼成し得られた酸化カルシウムからアラゴナイト型炭酸カルシウムの合成を試みた。得られた炭酸カルシウムはX線回折と電子顕微鏡によって分析した。その結果として、Mg/Ca モル比が1.6、反応温が18~40°C、二酸化炭素ガス吹き込み速度が6~25mL/min. の条件下において、カルサイト型炭酸カルシウムを含まないアラゴナイト型炭酸カルシウムが合成できることがわかった。